きずな代表質問	議会事務局処理欄	令和５年２月１５日　１７時０４分 受付
		質問順位　第２番

武豊町議会議長　石原　壽朗　殿

武豊町議会議員　青木　宏和

一般質問の通告について

令和５年第１回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質問事項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 武豊町の渋滞対策について	【趣旨説明】 第６次武豊町総合計画のまちづくりの目標として「定住先として選択されるまち」の中で、「安全な道路交通環境の整備および公共交通の利便性の向上を図り、安全で利便性の高い交通環境を実現します」と示されています。また、重点施策方針では幹線道路の整備として「武豊北インターチェンジ（仮称）の新設に伴う、交通形態の変化に対応した道路整備を検討します」となっています。 本町では、南北方向の道路は比較的整備されていますが、東西方向の道路の整備はなかなか進まない状況となっています。昨年１０月の行政報告会では、臨港道路の４車線化事業の説明を受け、毎年提出している「土木事業に関する要望書」の効果があったと考えます。 現在の本町の道路状況の一部ですが、県道古場武豊線では交通量が多く、朝夕の通勤時間では渋滞が発生しています。特に、上ゲ駅北交差点では踏切と信号機が近いため、踏切の遮断機が下りると、信号機が青になっても前に進むことができない状況となっています。 今後、「武豊北インターチェンジ（仮称)」が供用開始されれば、さらに渋滞することが予測され、早急に渋滞対策をする必要があると考えます。 そこで、以下のとおり質問させて頂きます。
	【質問事項】 ①本町の中で渋滞が確認されている場所は。 ②「武豊北インターチェンジ（仮称)」が供用開始された場合、渋滞状況はどのようになると考えているのか。 ③今後、本町の渋滞箇所においてどのような対策を考えているのか。